

# 蚊を介する感染症に注意しましょう



これから蚊が発生する季節を迎えます。ウイルスなどの病原体を持った蚊に刺されると、 Dengue熱やジカウイルス感染症などさまざまな感染症にかかる恐れがあります。

感染症を防ぐためには、住民一人一人が、蚊に刺されない、蚊を増やさない対策が重要です。

## ○蚊に刺されないようにしましょう。

屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないよう注意しましょう。

ジカウイルス感染症は、胎児の小頭症との関連が指摘されています。特に流行地域へ渡航される妊婦の方は、蚊に刺されないよう万全な対策をとりましょう。

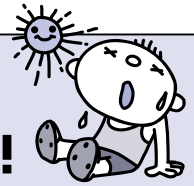
## ○蚊を増やさないようにしましょう。

蚊は、植木鉢の受け皿や屋外に放置された空き缶にたまった雨水など小さな水たまりで発生するので、日ごろから住まいの周囲の水たまりをなくすように心掛けましょう。

※蚊の活動が終息する10月下旬ごろまで、これらの対策を行いましょ。

問 秩父保健センター ☎ 22-0648  
生活衛生課 ☎ 25-5202

# 熱中症



にご用心!

体が気温の上昇に慣れていないこの時期、気候の変動が激しく、気温が急に上昇する時は、熱中症が発生する恐れがあります。

早くから暑さに体を慣らすことが大事で、日頃からウォーキングなどで汗をかく機会を増やしておけば、急な体温上昇にも対応できる身体を準備できます。

室内でも熱中症になることがあります。部屋の温度を小まめに測りましょう。

また、高齢者は、汗をかきにくく、暑さやのどの渇きを感じにくい傾向がありますので、のどが乾かなくても、水分を取る習慣をつけましょう。

## 熱中症予防 ~5つのポイント

- 1 高齢者は上手にエアコンを使いましょう
- 2 暑くなる日は要注意
- 3 水分はこまめに補給
- 4 「おかしい!？」と思ったら病院へ
- 5 周りの人にも気配りを

問 秩父保健センター ☎ 22-0648



梅雨ではつきりしない天気が続いていますが、作物にとって大地を潤す雨は、その生育を助け、秋の実りのためにとっても大切な役割を果たしています。

私は、今年度の秩父市経営方針の一つに『子育て、教育の充実』を掲げています。その最重点事項として、

- 学力調査を基にして基礎学力向上に取り組む
- ICT（情報通信技術）の活用と英語学習の強化

に取り組んでいます。

## 学力向上チチブチャレンジ

市長 久喜 邦康



「和を以って  
たつと  
貴しと為す」

## お気軽にお越しください！ ふらっと市長室

● 6月23日(金)  
9:00~10:00 大滝総合支所  
11:00~11:30 本庁舎1階

● 7月14日(金)  
9:00~10:00 吉田総合支所  
11:00~11:30 本庁舎1階

※日程は変更となる場合があります。  
問 秘書広報課  
☎ 22-2505



学力向上については、教育委員会が中心となり、授業改善リーフレット「チチブチャレンジ」を作成し、市内全教員に配布しました。今後、さまざまな場面で子どもたちの指導に役立てていきます。そして、子どもたちが社会を生き抜く力を身に付けることができるよう、子どもたちの「できること」「わかること」を増やすことを基本に、授業改善を行ってまいります。

ICTの活用もその一つです。子どもたちが目標を達成するための方法の一つとして、ICTを上手に活用し、子どもたちの興味・関心を高め、学習内容を理解し、課題解決の見通しをつけるなど効果的な授業展開をしたいと思えます。

全ての子どもたちが愛情に包まれ、実り多い学びにより幸せに暮らせるよう、引き続き教育に力を注いでまいります。

## ポテくまのテーマソング「ポテくまマーチ」発売中!



市役所総合窓口、吉田・大滝・荒川総合支所でCD 1枚500円にて販売